

日本山岳ガイド協会 西塾氏とあるく

2021年

ハイキング & トレッキング

ガイドと
添乗員
3名同行

バス車内で山岳ガイドが説明!

おひとり様や山ガールも参加大歓迎!!

西塾 義紀(にしの よしり)

・(公社)日本山岳ガイド協会認定山岳ガイド
・山のガイドおふすCHO代表
(プロフィール)
山のガイド歴20年。高校山岳部より登山をはじめ、社会人山岳会では、岩登りを中心に活動。大学での専攻は日本史学。
ガイド山行では、自然との触れ合いを大切に歴史や植物、生態系についても解説しながら安全で楽しい山歩きを心がけています。



日本百名山を2座

1名から KYT044

座禅温泉・敷島温泉入湯

日光白根山と赤城山 3日間

旅行代金 (大人・子ども同額/おひとり)

98,800円

コース 京都駅 新幹線(指定) 東京駅 高速(自由昼食) 丸沼高原駐車場 丸沼自然遊歩道(散策) 駐車場 丸沼高原座禅温泉1泊【シャレー丸沼＝露天風呂。標高1400mの大自然に佇む高原ロッジ】 菅沼登山口(1730m) 五色沼 日光白根山(2578m) 七色平分岐 山頂駅(1960m) 日光白根山ロープウェイ(全長約2500m/高低差400m) 山麓駅 敷島温泉1泊【ヘルシーバル赤城(天然温泉「赤城の湯」)＝露天風呂。海・川の幸と高原野菜を生かした郷土料理の夕食】 黒檜山登山口(1360m) 猫岩 赤城山/黒檜山(1828m) 大ダルミ 駒ヶ岳(1685m) 駒ヶ岳登山口 ビジターセンター(1360m) 富士見温泉(入湯)★ 高速 東京駅 新幹線(指定) 京都駅(22:10頃)

出発日	集合時間
9月17日	京都駅八条口1階 新幹線改札前(7:30)
(2泊2朝2昼2夕食、復路ロープウェイ代付)	

※男女別相部屋利用となります。
※1・2名様で1室希望の方は別途お問い合わせください(数に限りあり)。

ガイドからひとこと

今回は、関東の日本百名山を2座、登ります。栃木、群馬の県境にそびえる日光白根山は関東以北の最高峰です。日光火山群の主峰をなし、山頂部には大小の火口跡が見られます。弥陀が池と五色沼も巡り、下山はロープウェイを利用します。赤城山は二重式火山で、山頂部は火口原湖の大沼を囲むように複数の峰が連なります。赤城山は、これらの峰々の総称で、最高峰は黒檜山となります。日光戦場ヶ原の戦いで傷を負って逃げ帰ったムカデの血潮で山が赤く染まったことから赤城山と呼ばれるようになりました。初日は足馴らしに大尻沼沿いの遊歩道を散策します。

距離と所要時間	(1日目)散策程度＝1～2時間	登山
	(2日目)約7km＝約6時間 高低差 約850m	登山
	(3日目)約7km＝約4時間 高低差 約470m	軽登山

日本百名山を2座

1名から KYT045

奥秩父 金峰山と瑞牆山 3日間

旅行代金 (大人・子ども同額/おひとり)

79,800円

コース 京都駅 高速(自由昼食) 金峰山荘 金峰渓谷カモシカ遊歩道(散策) 金峰山荘1泊【金峰山荘・標高1500mの高地に位置する山小屋民宿】 廻り目平(1550m) 中ノ沢 金峰山(2599m) 大日岩 富士見平 瑞牆山荘1泊【瑞牆山荘・標高1520mのペンション風山小屋】 瑞牆山(2230m) 登山口 スパティオ小沢沢(入湯)★ 高速 京都駅(21:00頃)

出発日	出発時間
10月15日	京都駅南口 (7:00)
(2泊2朝2昼2夕食付)	

※男女別相部屋利用となります。

ガイドからひとこと

奥秩父の盟主であり、日本百名山の金峰山と瑞牆山を縦走します。まず、初日は足馴らしとして日本のヨセミと呼ばれる金峰渓谷を歩き、クライミングの聖地小川山を眺めます。2日目は岩稜と原生林が魅力の金峰山を縦走します。山頂には10m超の五丈石が聳え、南北アルプスから富士山までの大絶景が待ち受けます。3日目の瑞牆山も奇岩巨岩が立ち並び、山頂からは前日登った金峰山や南北アルプス、そして富士山が望めます。峰々が色づく紅葉の季節に訪れます。

距離と所要時間	(1日目)散策程度＝1～2時間	登山
	(2日目)約11km＝約8時間 高低差 約1050m	登山
	(3日目)約5.5km＝約4.5時間 高低差 約710m	登山

実業50名山

1名から KYT046

駒の尾山から舟木山縦走 日帰り

旅行代金 (大人・子ども同額/おひとり)

15,980円

コース 京都駅 高速 登山口(あわくら側・955m) 休憩舎 P1160峰 駒の尾山(1281m) 鍋ヶ谷山(1253m) P1235峰 舟木山(1334m) 舟木山登山口 鍋ヶ谷林道 登山口(ちくさ側) 東栗倉温泉(入湯)★ 高速 京都駅(20:30頃)

距離と所要時間
約10km＝約4時間 高低差 約380m
一般向きハイキング
(お弁当とお茶付)

ガイドからひとこと

岡山県の駒の尾山から兵庫県の実業50名山の舟木山へと縦走します。よく整備された道を歩きブナ林を抜けると駒の尾山へと到達します。その後、展望を楽しみながら舟木山まで快適な尾根歩きを楽しめます。ドウダンツツジの葉が赤く色づく頃に訪れます。

全コース共通ご案内

- 募集定員** 各コース バス1台 15～35名
※お部屋は原則として男女別部屋定員利用となります。また、コースにより追加代金にて1・2名様で1室利用が可能な場合もあります。
- 募集対象** 健康な男女(初心者大歓迎。但し、満75歳以上の方が参加を希望される場合には、事前にご家族による参加承諾書の提出が必要となります)
- 装 備**
- トレッキングシューズや雨具、防寒具など季節とコースに適した装備でご参加ください。
 - 下山後の着替えはバスに置いておきますので、余分な荷物は持たないで軽量化に努めてください。
 - 雨具(上下別のごアテックス、またはそれに準ずるもの。ビニールカッパ不可)は平地で晴天でも、必ず持って登るようにしてください。
 - 予備の防寒着(薄手のフリース、セーター等)をご持参ください。
 - ザックカバーは必ず持参してください。
 - ヘッドランプ(ペンライト等でも可)をお持ちください。山小屋は出発の早い宿泊者に配慮して夜間消灯となりますので、夜間トイレに行くときにも必要となり便利です。
 - 個人の常備薬等
 - 当社が用意するお弁当(昼食等)とは別に、行動食・非常食を必ずご用意ください。水筒は1リットル程度の大きさををご用意ください。
 - 入湯時のタオルをご持参ください。
- 留意事項**
- 当日の気象条件や地殻変動、登山道等の状況により、行程が予告なしに変更になる場合があります。また官公庁の勧告・指示・命令または山岳ガイドの判断でツアー続行を断念する場合や停泊を余儀なくされ、旅行日数が延びた場合にかかる費用は、お客様の自己負担となります。
 - 旅行出発後でも、天候の急変や交通機関の運休・通行止めなどで、目的の山域が危険、到達が困難と当社(添乗員および山岳ガイド)が判断した場合は、現地での目的や山域を変更したりする場合があります。
 - お客様の体調はご自身で管理をお願いします。万一、体調がすぐれない時は絶対に無理をせず、必ず山岳ガイドが添乗員にお申し出ください。状況によって休憩か下山をしてください。途中断念された方は、各自での下山となる場合があります。その際、当日宿泊予定以外の宿泊又は休憩することは可能ですが、その場合、宿泊・休憩代はおお客様負担となり旅行代金の返金もございません。
 - ツアーに参加されるにあたり、旅行傷害保険は必ずご加入ください。
 - より安全なツアーとするために、当日の装備品(靴や雨具等)が不備なお客様には、ご旅行参加またはツアー続行をお断りさせていただく場合がございます。
 - 都合により同行ガイドが変更になる場合があります。
 - 気象状況などにより、草花や樹木の見頃が大幅に前後する場合がありますので、予めご了承ください。
- その他**

より安心して楽しんでいただくために

当社は旅行業法に定められた補償に追加(総合保障タイプ)して、右記の内容の保険をかけております。

宿 泊

- ◇死亡・後遺障害 490万円
- ◇入院(1日につき) 3,000円
- ◇通院(1日につき) 2,000円
- ◇救護費用 200万円(ヘリコプターや捜索隊の費用など)

日 帰 り

- ◇死亡・後遺障害 700万円
- ◇入院(1日につき) 2,000円
- ◇通院(1日につき) 1,000円

【旅行企画・実施】観光庁長官登録旅行業第1994号 (一社)日本旅行業協会 正会員

京都新聞旅行センター

〒604-8578 京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都新聞ビル南館6階

総合旅行業務取扱管理者/川上 賢恵

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関して不明な点があれば、ご遠慮なく上記の取扱管理者にお尋ねください。

【◆印…車窓観光 ●印…下車観光 ★印…入場観光】

京都新聞旅行センター

検 索

075-256-2233

営業時間	月～金曜日	土曜日	日曜・祝日
電話受付 カウンター受付	10:00-17:00	10:00-14:00	

カウンターの受付は予約制となります。ご来店日時のご連絡をお願いいたします。

- ※添乗員が同行いたします。 ※バスガイドは乗務員はしません。
- ※最少催行人員に満たない場合は、旅行の中止、出発日、コースの変更をお願いすることがございます。
- ※詳しい旅行条件を説明した書面を用意していますので、事前にご確認のうえ、お申し込みください。
- ※写真はすべてイメージです。 ○利用バス会社/帝産観光バス、都タクシー